

## 呼吸センサ カンタム プロテック

### 【禁忌・禁止】

#### \*＜使用方法＞

- \*・生命維持等の環境下や、無呼吸モニタとして使用しないこと。  
[本品は診断を目的として使用されるものであるため。]

#### \*＜併用医療機器＞「相互作用の項参照」

- \*・可燃性麻酔ガス及び高濃度酸素雰囲気内で使用しないこと。  
[爆発又は火災をおこすことがあるため。]
- \*・高圧酸素治療装置と併用しないこと。[爆発又は火災をおこすことがあるため。]
- \*・磁気共鳴画像診断装置(MRI)と併用しないこと。[誘導起電力により局所的な発熱で患者が熱傷を負うことがあるため。]
- \*・除細動器と併用しないこと。[熱傷を生じさせることや機器が破損する恐れがあるため。]
- \*・電気手術器(電気メス)と併用しないこと。[電気メスからの電流が電極に流れ、熱傷を生じることがあるため。]

### 【形状・構造及び原理等】

- ・センサベルト



センサベルトのサイズ

|       | サイズ(cm)     | 型 式      |
|-------|-------------|----------|
| サイズ 1 | 25.4～40.6   | 1575-001 |
| サイズ 2 | 38.1～63.5   | 1575-002 |
| サイズ 3 | 61.0～89.0   | 1575-003 |
| サイズ 4 | 86.4～127.0  | 1575-004 |
| サイズ 5 | 124.5～190.5 | 1575-005 |

- ・ワイヤセット

- \*ポリグラフのジャックボックスに接続



#### \*仕様

##### 装置の設定

感度: およそ30  $\mu$ V/mm。通常、感度の調節が必要であり、応答は、センサの装着の状態および患者の呼吸努力によって異なる。

低周波フィルタ / 時定数: 0.3Hz / 0.5秒以上。

時定数を短くしたり、または低周波フィルタ設定を高くすると、波形を著しく減衰させる。

高周波フィルタ: 5～15 Hz

#### \*包装

| 品 名                                  | 型 式      | 袋     |
|--------------------------------------|----------|-------|
| 呼吸センサカンタム <sup>TM</sup> プロテック センサベルト | 1575-00X | 1 本   |
| 呼吸センサカンタム <sup>TM</sup> プロテック ワイヤセット | 1091     | 1 セット |

#### 作動・動作原理

患者の快適性を損なわないように呼吸センサカンタムプロテックのセンサベルトを腹部および胸部の周囲に巻きつける。センサベルトは、呼吸による拡張および収縮によってストレスがかかると電圧信号を発生する。この電圧信号は調整され、生体信号記録装置に呼吸努力をトレースする。

### 【使用目的又は効果】

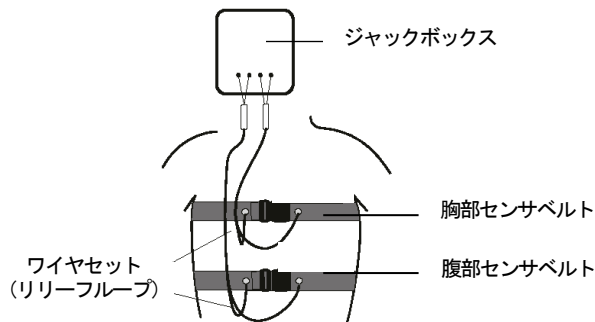
#### ＜使用目的＞

本品は、終夜睡眠ポリグラフィによる睡眠時障害検査において、生体信号記録装置に記録する呼吸努力を検出するために使用する。呼吸センサ カンタム ベルト、単独での使用、あるいはPro-Tech シンクロニー呼吸システムとの併用が可能である。

### 【使用方法等】

#### センサの装着

- (1) センサベルトを、腹部または胸部の周囲にゆるく巻きつけるように調節する。(下記の図を参照)
- (2) 体に軽くフィットするように、ベルトを締める。締めすぎるとベルトからの信号が低下するので、締めすぎないようにすること。
- (3) ワイヤセットをベルトに取り付け、挿入プラグ(安全コネクタ)を生体信号記録装置のジャックボックスに挿入すること。(図)



#### 装置の接続

青い安全プラグ..... G1 インプット

白い安全プラグ..... G2 インプット

上記の極性のとおりに接続すると、吸気は上向きに、呼気は下向きに振れる波形となる。

#### \*＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- \*・センサベルトの装着は、患者の快適性を損なわないようにしつつ、しっかりと腹部および胸部の周囲に巻きつけること。

### 【使用上の注意】

#### ＜重要な基本的注意＞

- \*・本品の装着部に、創傷等がある場合は、使用しないこと。
- \*・皮膚に炎症があるか、過敏症のある患者の場合は、本品を使用しないこと。
- \*・電極、センサは常に清掃、消毒を行い、清潔にしておくこと。[電極、センサを介して感染する可能性があるため。]
- \*・本品の使用により皮膚の発赤やかぶれなどの過敏症状が現れた場合は、使用を中止すること。

\*＜相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）＞

\*併用禁忌(併用しないこと)

| 医療機器の名称等               | 臨床症状・措置方法 | 機序・危険因子                       |
|------------------------|-----------|-------------------------------|
| 磁気共鳴画像診断装置 (MR 装置)     | 併用禁止      | 誘導起電力により局所的な発熱で患者が熱傷を負うことがある。 |
| 高圧酸素患者治療装置             | 併用禁止      | 爆発又は火災をおこすことがある。              |
| 可燃性麻酔ガス及び高濃度酸素雰囲気内での使用 | 併用禁止      | 爆発又は火災をおこすことがある。              |
| 除細動器                   | 併用禁止      | 熱傷を生じさせることや機器が破損する恐れがある。      |
| 電気手術器 (電気メス)           | 併用禁止      | 電気メスからの電流が電極に流れ、熱傷を生じることがある。  |

【保管方法及び有効期間等】

＜貯蔵・保管方法＞

使用環境（一般的環境）  
気温 10～40℃  
湿度 30～75%

＜使用期間＞

センサベルト なし  
ワイヤセット 約 3 年 [外国製造業者規格]

【保守・点検に係る事項】

\*＜使用者による保守点検事項＞

呼吸センサカンタム プロテックの適切な動作を保持するために、ケーブル接続をチェックすること。

クリーニング

センサベルト

- ・医用洗濯石鹼をぬるま湯に溶かした溶液に浸して洗浄し、空気乾燥することができる。
- ・センサベルトの洗浄に熱いお湯を使わないこと。
- ・洗剤溶液に浸す場合、安全プラグに石鹼液がつかないように注意すること。

ワイヤセット

- ・ワイヤセットは、石けん水あるいは漂白剤やアルコールを湿したタオルで拭く。
- ・液体に浸さないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

\*\*製造販売業者：

株式会社フクダ産業  
電話番号：04-7147-1622 (代)

\*\*販売業者（連絡先）：

フクダ電子株式会社  
電話番号：03-3815-2121 (代)